

日本に再び「化石賞」 COP28、石炭火力巡り

COP28

[+ フォローする](#)

2023年12月6日 1:51



保存



「化石賞」の授賞イベント（5日、アラブ首長国連邦ドバイ）=共同

【ドバイ=共同】世界の環境団体でつくる「気候行動ネットワーク」は5日、対策に後ろ向きな国に贈る「化石賞」に日本を選んだと明らかにした。脱炭素に逆行するとして批判が強い石炭火力発電を温存する姿勢を理由に挙げた。国連気候変動枠組み条約第28回締約国会議（COP28）の会場で発表した。COP28での日本の受賞は、岸田文雄首相の演説内容が対象になった3日に続き2回目。

ネットワークは授賞理由として、日本は排出削減対策が講じられていない新規の石炭火力発電所の建設を終了していくとの方針をアピールする一方、既存施設の廃止に向けた計画がないことなどを説明しない点を挙げた。

新規建設終了の方針は、岸田氏がCOP28での演説で表明した。岸田氏は既存施設の廃止に言及せず、燃焼時に二酸化炭素（CO2）を出さないアンモニアを燃料に混ぜる技

術などをアジアに展開する取り組みを披露。これに対しネットワークは「グリーンウォッシュ（見せかけの環境対応）だ」と指摘した。

ネットワークはCOP28会場で授賞式を模したイベントを開催。「パリ協定に沿って気温上昇を1.5度に抑えるには、先進国は2030年に石炭火力を廃止しなければならないのに、日本は電源構成で19%を見込んでいる」と批判した。

【関連記事】

- ・ [化石燃料「段階的廃止」など3案、COP28合意文書草案](#)
- ・ [岸田文雄首相演説に「化石賞」 COP28で環境団体](#)

[アプリで開く](#)

すべての記事が読み放題
有料会員が初回1カ月無料

有料会員に登録する

無料会員に登録する

ログインする



保存



COP28

+ フォローする

11～12月にアラブ首長国連邦で第28回国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP28）を開催します。国際エネルギー機関が提唱した「2030年に再生可能エネルギーの設備容量を3倍にする」目標が主要議題になりそうです。最新のニュースと解説をお届けします。

- ・ [日本に再び「化石賞」 COP28、石炭火力巡り](#)（6日）
- ・ [化石燃料「段階的廃止」など3案、COP28合意文書草案](#)（5日）

こちらもおすすめ(自動検索)